

第8回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会のご案内

第8回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会は、2007年6月静岡県浜松市のアクトシティ浜松において開催いたします。学会テーマは、平成18年度に行われた医療保険・介護保険の改定の他、特別支援教育の推進といった言語聴覚療法領域を取り巻く環境の変化を見据えながら、障害のある方々のより質の高い生活の実現に向けて言語聴覚士が担うべき役割を考える会にしたいと考え、「言語聴覚療法の更なる普及・向上を目指して」～目標指向の臨床実践～としました。

特別講演としては、脳科学者としてご活躍の茂木健一郎先生に「脳科学と言語聴覚障害について(仮題)」をテーマにお話をいただきます。また公開特別講演として聖隷三方原病院リハビリテーションセンター長の藤島一郎先生には「摂食嚥下障害のリハビリテーションにおける落とし穴(仮題)」について、豊富な症例を交えてのお話が伺えることと思います。その他、ポスターセッションとして、効率的・効果的な訓練の実践を目指して「言語聴覚療法のコツとツボ」についての指定演題を募集しますので、ぜひご応募ください。

シンポジウムは3テーマを企画しています。障害のある方の生活機能に根差しつつ、リハビリテーションの各時期における言語聴覚士のあり方・役割について討論するものとして、急性期・回復期リハビリテーションにおける言語聴覚士のあり方(仮題)、維持期・在宅における言語聴覚士のあり方(仮題)の2つを、また小児・聴覚領域については、言語聴覚士の専門性とかかわりの深い特別支援教育への対応も含め、小児・聴覚障害領域における言語聴覚士のあり方(仮題)を計画しています。

また、日本言語聴覚士協会の生涯学習講座も基礎講座2つ、専門講座1つを開講予定です。さらに、未来の言語聴覚士を目指す養成校の学生による交流集会も検討しています。

学会の運営については、静岡県言語聴覚士会ならびに地域の皆様のご協力とご支援をいただきながら、実り多い会にしたいと考えています。微力ながらも言語聴覚士の専門的サービスの普及・向上に貢献できることを期待してやみません。多くの皆様のご参加をお願いいたします。

第8回日本言語聴覚学会 学会長 長谷川賢一(聖隷クリストファー大学)

会 期：2007 年 6 月 2 日(土)・3 日(日)

会 場：アクトシティ浜松(JR 浜松駅に隣接)

テーマ：「言語聴覚療法の更なる普及・向上を目指して」～目標指向の臨床実践～

参加費：会員・会友 10,000 円 学生 4,000 円 非会員 12,000 円

プログラム：

特別講演「脳科学と言語聴覚障害について(仮題)」

講師 茂木健一郎 先生(ソニーコンピュータサイエンス研究所)

公開特別講演「摂食嚥下障害のリハビリテーションにおける落とし穴(仮題)」

講師 藤島一郎 先生(聖隷三方原病院リハビリテーションセンター)

シンポジウム 1：急性期・回復期リハビリテーションにおける言語聴覚士の
あり方(仮題)

シンポジウム 2：維持期・在宅における言語聴覚士のあり方(仮題)

シンポジウム 3：小児・聴覚障害領域における言語聴覚士のあり方(仮題)

ランチョンセミナー：テーマ(未定)

学生交流コーナー：学生による学生生活等についての発表と交流

指定演題「言語聴覚療法のコツとツボ」

一般演題・ポスター演題

生涯学習講座

【事務局】

聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部言語聴覚学専攻 立石恒雄

〒433-8558 静岡県浜松市三方原町 3453 番地

FAX：053-439-1406

e-mail：jas8th@seirei.ac.jp